

(活動報告書様式)

団体名	特定非営利活動法人 公益のふるさと創り鶴岡		
事業名	奥の細道・芭蕉の逗留地「石山邸」のリノベーション事業		
助成事業区分	協働助成事業（テーマ希望型） 【テーマ やまがたまちづくり活動支援事業】		
団体の 所在市町村	鶴岡市	事業費	1,578,000 円
		うち助成金額	1,500,000 円



### 【事業目的】

俳聖松尾芭蕉は、元禄2年に羽黒山を下って鶴岡城下に住む庄内藩士 長山重行の屋敷に入りました。芭蕉は食膳に供された鶴岡の名産「民田なす」が目にとまり、「めずらしや山をいで羽の初茄子」の句を詠んだといわれています。昨年度のワークショップを通じて、この長山重行跡地にある石山邸オーナーより土地・建物を提供していただくことの許諾をいただくことが出来ました。今回はこの石山邸のリノベーションを進める計画づくりをして、活用していくことを目的とします。

### 【事業内容】

昨年度実施した、「芭蕉奥の細道・芭蕉の逗留地「長山亭跡」整備計画策定」事

業の成果として石山邸の建物のリノベーション計画・基本設計を策定しました。また、鶴岡の芭蕉にかかわる資料等の発掘及び収集をしました。また、閉館した「鶴岡まちなかキネマ」との連携を図るため「まちキネマの存続と未来を考える会」と協働してフォーラムなどを開催しました。

### 【事業の成果】

石山邸のリノベーションを考えるワークをしている期間に、まちなかキネマが閉館、その後鶴岡市社会福祉協議会が取得、鶴岡市が支援をして山王まちづくり株式会社が運営に当たるといふ方針が決定しました。隣接する長山邸跡地の石山邸もこの事業の一端を担うまちづくり事業として位置付

られるよう提案しているところです。今後、鶴岡市社協および鶴岡市と協議を重ねながら長山邸跡地をまちづくり事業の拠点として整備の提案ができたことが今回の事業の大きな成果だったと思います。

### 【今後の展望】

まちなかキネマを鶴岡市社会福祉協議会が取得し、令和4年度の秋に再オープンすることが決定したことにより、石山邸のリノベーション事業も同時期に完了するようにスキームし、実際の土地取得・改装計画・資金計画へと進んでいきます。同時に県内にある芭蕉にかかわる施設・団体等にも呼びかけをして「奥の細道ネットワーク」化を図っていきたいと考えています。